

平成22年11月20日
組織行動分科会加藤

組織行動分科会議事録

日時：平成22年11月20日（土）14:00～17:00

場所：テクノ菱和港営業所

参加者：石橋 明、茂木 真、宇於崎 裕美、酒井 雄二、大橋 光三、中村 弘、
田辺 和光、加藤 豊、（記）

オブザーバー：鈴木宏子 氏（日本食品分析センター）

要旨：本日は、次の内容について議論を行った。

議題

- 1、失敗学会年次大会に向けての組織行動分科会としての研究テーマ
- 2、春季江戸川大学公開講座について
- 3、今までの講座の資料のまとめ
- 4、ホームページのアップデート
- 5、その他

「検討内容」

・今回オブザーバー参加いただいた鈴木さんの入会希望があり、承認された。

- 1、失敗学会年次大会に向けての組織行動分科会としての研究テーマ

12月11日の大会に向けCRM手法と内部統制制度の手法に関して石橋分科会長、大橋さんより大会発表に向けて前回の定例会に引き続き内容説明、意見交換、内容が豊富であり、大会での発表時間がCRMの概論を含めて30分のため、絞り込んで説明を行う。

- 2、春季江戸川大学公開講座について

講座名：事例で学ぶ失敗学

副題：ヒューマンエラーを生み出す組織の原罪とは

概要：

事故や不祥事の原因を個人に求めるかぎり、有効な改善にはつながりません。個人の過誤につながる組織的要因に眼を向ける必要があります。今回の講座では、航空業界が数々の事故を経てたどり着いたCRM(コックピット・リソース・マネジメント)に着眼し、その他業界への展開の可能性を考えます。

・講座の日程は、各日とも3月火曜日18:30～20:00

3月1日：組織の意思決定プロセスを考える
～CRMの視点～

講師：石橋明

3月8日：一酸化炭素中毒急増の意外な背景
～建築構造と建築設備の文化ギャップ～

講師：加藤豊

3月15日：イノベーションはなぜつぶされるのか
～商品開発の失敗～

講師：茂木真

3月22日：セラチア菌院内感染事故の必然
～CRMの視点で医療事故を見つめなおす～

講師：川路明人

3月29日：宮崎口蹄疫問題でわかった農業現場の危機管理
講師：牧野義司

3、今までの講座の資料のまとめ

4、ホームページのアップデート

5、その他

次回12月12日川路氏の江戸川大学公開講座講演内容確認

6、・図書紹介

① こうしてニュースは造られる

小島正美(著)

エネルギーフォーラム

1260円(税込)

社会問題がニュースになるのではなく、ニュースが社会問題になるのだ！
情報は「商品」の形で流通する。報道されない真実はどこにあるのか。

・今後の分科会日程

テクノ菱和港営業所にて

12月12日(日) 14:00

2011年1月30日(日) 14:00

2月27日(日) 14:00

3月26日(土) 14:00

*12月11日(土) 失敗学会年次大会

以上